

事業計画

	<table> <tr> <td>事業名</td><td>みんなで育て みんなでつくる 沿道の食べられる景観事業</td></tr> <tr> <td>団体名</td><td>エディブルウェイプロジェクトチーム</td></tr> <tr> <td>事業担当課</td><td>みどりと花の課</td></tr> </table>	事業名	みんなで育て みんなでつくる 沿道の食べられる景観事業	団体名	エディブルウェイプロジェクトチーム	事業担当課	みどりと花の課
事業名	みんなで育て みんなでつくる 沿道の食べられる景観事業						
団体名	エディブルウェイプロジェクトチーム						
事業担当課	みどりと花の課						
事業概要 沿道の住宅や店舗前、地域の拠点等で、野菜やハーブなどを育てる「食べられる景観」づくりや、植物クラフト活動を実施する。生活に身近な場所での園芸活動を通じ、住民の交流を促進し、地域コミュニティ向上、地域環境を学び合う場を創出する。							
松戸市の課題	社会課題：核家族化、単身世帯の増加などから、近所づきあいなど地域での交流の機会が減少しています。松戸市でも、高齢者の単身世帯が増加しており、地域でのゆるやかなつながりづくりが課題と考えています。 みどりの課題：令和4年に新たな「松戸すみどりの基本計画」が策定されました。「みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくり」をテーマに、基本方針に「「みどりの市民力」を豊かにする」、「みどりのあるライフスタイルを楽しむ」が掲げられています。松戸市では里山ボランティアなどみどりの市民活動は盛んですが、一般市民の方の生活の中で、みどりを感じられる場面は少ないことが課題と考えられます。本事業では、生活に身近な場所で、野菜を栽培する景観づくりやハーブクラフトなどみどりをを感じる活動を市民の方に提供することができると考えています。また、園芸活動を通じ、地域でのゆるやかなつながりづくりに貢献できると考えています。						
事業の目的	① 野菜やハーブを用いたユニークな景観づくりを行い、みどりの市民力向上や、みどりのあるライフスタイルの推進に寄与すること。 ② 園芸活動を通じた地域でのコミュニケーション機会の創出から、日常的に挨拶できる近所づきあいを増やすこと。 ③ 園芸活動や植物を使ったものづくりを通じ、地域環境を学び合う機会や、多世代での交流の機会をつくること。						
事業内容	1. 事業内容 ① 食べられる景観づくり（通年、植え替え：4-5月・9-11月） - JR松戸駅から千葉大学松戸キャンパスまでの松戸三丁目東自治会を中心とした地域で、沿道の個人宅、事業所前の私有地側の空間にお揃いのプランターを設置し、野菜やハーブを育てる。 - 同地域の地域拠点施設（地域包括支援ケアセンター、学童クラブ、小規模保育所などを想定）や、みどりと花の課が管理する植栽などにも、食べられる景観を展開し、地域のみどりのつながりを広げる。 - 植え替え時期に、外部講師を招き、リレー栽培講座を開き、見た目も美しく、持続可能な野菜の育て方を学ぶ。（年2回） - 地域拠点や、住民の有志と育苗活動を実施する。（年2回） - 植え替え時期には、タネ・苗の配布交換会を開催する。（年2回） - プランターに設置しているサインの作成・修理会を開催する。（年1回）						

	⇒ 市民主体の景観づくり活動を推進する。園芸活動を通じた交流が生まれ、地域の緩やかなつながりづくりに貢献できる。地域拠点施設にも展開することで、より多様な市民の方とみどりのつながりを発展できる。 ② 子ども向けクラフトワークショップの開催（年2回） ・ 市内の子ども向けに植物クラフトワークショップを開催し、ものづくりを通じた身近な地域環境の学びと交流の場を設ける。 ⇒ 植物クラフトづくりの機会から、地域環境に目を向け、みどりに興味を持つきっかけを提供する。学年をこえたつながりづくりに貢献できる。 ③ ハーブクラフト講座（年2回） ・ 大人向けにハーブを活用した講座を行い、ハーブの使い方、楽しみ方を学ぶことで、栽培活動への意欲向上と交流を進める。 ⇒ ハーブの知識を学ぶことで、育てたハーブを気軽に使うことができ、栽培意欲につながる。また、ものづくりを通じ、世代や地域をこえたつながりづくりに貢献できる。 ④ 情報発信： ・ 普及・啓発のために、SNS 等での情報発信をする。（月1回以上） ・ みどりのまちづくりに関する絵本の読み聞かせ会を実施する。（年2回） ⇒ 松戸市内にもみどりの活動や景観づくりの普及・啓発ができる。また、絵本をきっかけに、子どもがより興味・関心を持って活動に取り組める。 2. スケジュール <table><tr><th></th><th>具体的な取り組み</th><th>実施体制、対象、場所など</th></tr><tr><td>4-5 月・ 9-10 月</td><td>①栽培講座・タネ・苗配布交換会、植え替え活動、</td><td>A. 実施体制:外部講師、会員有志、 B. 対象:エディブルウェイプロジェクト（以下、EW）参加者、C. 場所：自治会館 or 市民会館（参加費 500 円, 定員 15 名, 2 回）</td></tr><tr><td>5 月・ 11 月</td><td>①地域拠点施設での植え付け活動</td><td>A. 会員有志、拠点施設職員、地域住民有志、B. 拠点施設、地域住民、C. 拠点施設、課が管理する植栽等</td></tr><tr><td>8・3 月</td><td>① タネ取り・育苗活動</td><td>A. 会員有志、B. EW 参加者有志、C. 自治会館 or 市民会館</td></tr><tr><td>6 月・ 11 月</td><td>②クラフト WS 開催</td><td>A. 会員有志、外部講師、B. 子ども、C. 自治会館 or 市民会館 (参加費 1000 円, 定員 20 名, 2 回)</td></tr><tr><td>7 月・ 12 月</td><td>③ハーブクラフト講座開催</td><td>A. 会員有志、外部講師、B. 地域住民、C. 自治会館 or 市民会館、(参加費 1500 円, 定員 20 名, 2 回)</td></tr><tr><td>毎月</td><td>④情報発信 (SNS)</td><td>A. 会員有志、B. SNS で発信</td></tr><tr><td>4・9 月</td><td>④絵本の読み聞かせ会</td><td>A. 会員有志、B. 子ども、C. 絵本のある部屋 こでまり、無料開催</td></tr></table>		具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4-5 月・ 9-10 月	①栽培講座・タネ・苗配布交換会、植え替え活動、	A. 実施体制:外部講師、会員有志、 B. 対象:エディブルウェイプロジェクト（以下、EW）参加者、C. 場所：自治会館 or 市民会館（参加費 500 円, 定員 15 名, 2 回）	5 月・ 11 月	①地域拠点施設での植え付け活動	A. 会員有志、拠点施設職員、地域住民有志、B. 拠点施設、地域住民、C. 拠点施設、課が管理する植栽等	8・3 月	① タネ取り・育苗活動	A. 会員有志、B. EW 参加者有志、C. 自治会館 or 市民会館	6 月・ 11 月	②クラフト WS 開催	A. 会員有志、外部講師、B. 子ども、C. 自治会館 or 市民会館 (参加費 1000 円, 定員 20 名, 2 回)	7 月・ 12 月	③ハーブクラフト講座開催	A. 会員有志、外部講師、B. 地域住民、C. 自治会館 or 市民会館、(参加費 1500 円, 定員 20 名, 2 回)	毎月	④情報発信 (SNS)	A. 会員有志、B. SNS で発信	4・9 月	④絵本の読み聞かせ会	A. 会員有志、B. 子ども、C. 絵本のある部屋 こでまり、無料開催
	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																							
4-5 月・ 9-10 月	①栽培講座・タネ・苗配布交換会、植え替え活動、	A. 実施体制:外部講師、会員有志、 B. 対象:エディブルウェイプロジェクト（以下、EW）参加者、C. 場所：自治会館 or 市民会館（参加費 500 円, 定員 15 名, 2 回）																							
5 月・ 11 月	①地域拠点施設での植え付け活動	A. 会員有志、拠点施設職員、地域住民有志、B. 拠点施設、地域住民、C. 拠点施設、課が管理する植栽等																							
8・3 月	① タネ取り・育苗活動	A. 会員有志、B. EW 参加者有志、C. 自治会館 or 市民会館																							
6 月・ 11 月	②クラフト WS 開催	A. 会員有志、外部講師、B. 子ども、C. 自治会館 or 市民会館 (参加費 1000 円, 定員 20 名, 2 回)																							
7 月・ 12 月	③ハーブクラフト講座開催	A. 会員有志、外部講師、B. 地域住民、C. 自治会館 or 市民会館、(参加費 1500 円, 定員 20 名, 2 回)																							
毎月	④情報発信 (SNS)	A. 会員有志、B. SNS で発信																							
4・9 月	④絵本の読み聞かせ会	A. 会員有志、B. 子ども、C. 絵本のある部屋 こでまり、無料開催																							
事業の目標	・ 食べられる景観づくりについては、沿道の新規参加者（5 世帯）、地域の拠点施設への展開（1カ所以上）を目指す。 ・ タネ取り、育苗活動を実施し、植え替え時期に、タネ・苗は交換会とし																								

	て開催できることを目標とする。(年2回開催) ・ 植物を用いたイベントの開催を行い、学びや交流の場づくりを通して、活動を継続するための知識を共有する。(年4回開催) ・ 各イベントには、市内の他地域からも参加いただくこと。(20名定員で半数は、プロジェクト地域から、半数は、他地域程度を目標とする。)
協働の必要性 (団体)	団体の活動が7年目となり、市民活動として、地域住民の方と運営を継続し、食べられる景観づくりだけではなく、クラフトづくり、絵本の読み聞かせ会などへ、活動の幅が広がっています。松戸市のみどりを担う課との協働事業として行うことで、地域の拠点施設などでも展開が実現できれば、地域のみどりや、人のつながりはさらに強化できると考えています。 協働事業で進めることで、当団体の活動が、松戸市のみどりの基本計画に掲げられた「みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくり」の手法の一つとして発展し、市民の活動により、松戸市のみどりやそれを享受する市民のみどりのあるライフスタイルにも貢献できるものと期待しております。
協働の必要性 (市)	松戸市みどりの基本計画のテーマである「みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくり」の推進のため、「みどり・人・暮らし」をつなげる実践の場を広げていく必要があります。エディブルウェイプロジェクトは、食べられる景観づくりやワークショップを通じた地域のコミュニティづくりに十分な実績があり、ノウハウを継承・冊子化等により、新たな地域への活動の拡大を期待しています。
事業実施の役割 分担	令和6年度の活動での役割分担 団体：プロジェクト地域での事業企画・運営・実施 担当課：地域との連携サポート 今後3年間の活動を想定した役割分担 団体：プロジェクト地域での事業企画・運営・実施、新たな拠点における活動の立ち上げの支援、地域との連携、エディブルウェイプロジェクト要領のマニュアル化 担当課：新たな活動の場の提供(基盤の整備含む)、地域との連携サポート
今後の展望	令和6年度 現在の活動地域における地域拠点施設への活動の展開・拡充 令和7年度 食べられる景観づくりモデルづくり、新拠点への展開支援。 地域への理解醸成・コミュニティづくり 令和8年度 エディブルウェイプロジェクトマニュアルづくり。食べられる景観づくりモデルケースを増やす。ワークショップ開催。 ・ 協働事業終了後は、エディブルウェイプロジェクト要領のマニュアル化により、松戸市内各地域で食べられる景観づくり(エディブルウェイプロジェクト)の普及活動と立ち上げ支援。地域コミュニティの活性化を目指します。 ・ 市内イベント等で、自分たちで生産した苗やクラフトグッズの販売、ワークショップ開催などの収益により、活動資金を調達し、活動継続できることを目指します。

事業の予算概要

【労力換算（限度額算入）】

（単位：円）

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	労力換算額 （Ａ）	¥ 382,776	※別紙 労力換算計算書 参照

【収 入】

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	イベント(WS・講座)参加費	¥ 115,000	(1)リレー栽培講座500円*15人*2回、(2)クラフトWS 1000円*20人*2回、(3)ハーブクラフトWS 1500円*20人*2回
	自己資金の合計額（Ｂ）	¥ 115,000	
市	協働事業負担金（Ｃ）	¥ 447,600	
合計額（Ｄ）＝（Ｂ＋Ｃ）		¥ 562,600	

【支 出】

区分	科 目	予算額	積算内訳
負担金の交付対象経費	報償費	¥ 180,000	講座外部講師謝礼金（事前打ち合わせ・講座開催）（30,000円*6回）
	消耗品費	¥ 271,000	[食べられる景観づくり] ・布製プランター（500円*20個） ・木製プランター（3000円*10個） ・プランターロゴ印刷シルクスクリーン版（3000円） ・シルクスクリーンインク（3000円*1個） ・土再生材 10kg（5500円*2個） ・ミミズ堆肥 5kg（1000円*4個） ・培養土40L（1400円*25個） ・野菜苗（育苗が困難な種類）（200円*80個） ・タネ（300円*20個） ・育苗用資材一式（育苗ケース・ポット・用土など）（5000円*2回） ・クラフトサイン修理・材料一式（フェルト・防水ボンド等）3000円 [クラフト講座] ・クラフト材料費（フェルト、蜜蝋、麻紐等）（20000円*2回） ・ハーブクラフト材料費（花材、アロマオイル、瓶等）（30000円*2回） [活動全般] ・参考書籍（クラフト・園芸福祉活動等）（2000円*5冊） ・まちづくり絵本（2000円*5冊） ・文具類一式（付箋、封筒、コピー用紙等）5000円 ・作業用エプロン（1000円*10枚） ・園芸道具類一式（養生シート、移植ゴテなど）5000円
	使用料及び賃借料	¥ 12,800	・自治会館（講座・育苗会 計8回*1600円） (1)リレー栽培講座、タネ・苗配布交換会*2回、育苗会*2回、(2)クラフトワークショップ*2回、ハーブクラフト講座*2回
	食糧費	¥ 15,000	(1)講座参加者お茶代（100円*15人）*2回、拠点植付活動参加者お茶代（100円*20人）*2回、(2)(3)参加者お茶代（100円*20人）*4回
	通信運搬費	¥ 3,360	・切手代（メールなし20世帯*84円*2回）
	印刷製本費	¥ 14,200	・チラシ印刷費（A4両面カラー15円*100部）*8回 ・資料コピー代（10円*220枚）
	保険料	¥ 2,240	ワークショップ保険料 20名まで560円*4回 （クラフト講座、地域拠点植え付け時に加入予定）
	対象経費の合計（Ｅ）	¥ 498,600	
（その他）経費	食糧費	¥ 20,000	お弁当代（(1)植え替えスタッフ500円*10名*4回）
	交通費	¥ 38,000	資材運搬用交通費（レンタカー）5000円*2回 学生スタッフ交通費（2名分往復2000円*8回） 講師交通費（往復2000円*6回）
	通信費	¥ 6,000	・ホームページサーバーレンタル年間（4000円） ・ホームページドメイン年間（2000円）
	その他経費の合計額（Ｆ）	¥ 64,000	
合計額（Ｇ）＝（Ｅ＋Ｆ）		¥ 562,600	

【チェック項目】

- 協働事業負担金（Ｃ）が、対象となる経費（Ｅ）欄の90％以内であること。
- 協働事業負担金（Ｃ）が、自己資金（Ｂ）欄に労力換算額（Ａ）欄を加えた額を超えないこと。
- 協働事業負担金については、50万円を上限とする。

労力換算計算書

(単位：円)

項 目		換算額	積算内訳
労 力 換 算 額	活動計画		人数×時間回数×984円
	WS・講座打ち合わせ（6回）	35,424 円	3 人 × 2 h × 6 回 × 984 円
	WS・講座準備（6回）	59,040 円	5 人 × 2 h × 6 回 × 984 円
	WS・講座開催（6回）	118,080 円	5 人 × 4 h × 6 回 × 984 円
	育苗会準備（2回）	19,680 円	5 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	育苗会開催（2回）	19,680 円	5 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	クラフトサイン作成・修理会（1回）	14,760 円	5 人 × 3 h × 1 回 × 984 円
	タネ・苗交換会準備（2回）	19,680 円	5 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	タネ・苗交換会開催（2回）	19,680 円	5 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	絵本読み聞かせ会準備（2回）	11,808 円	3 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	絵本読み聞かせ会開催（2回）	11,808 円	3 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	地域拠点打ち合わせ（4回）	23,616 円	3 人 × 2 h × 4 回 × 984 円
	地域拠点植え付け活動（2回）	29,520 円	5 人 × 3 h × 2 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 984 円
合 計 （A）		382,776 円	